

平成22年度 アクションプラン概要

【資料1-3】

項目	情報化推進目標	情報化施策	取組・検討項目	主担課	概要
取組項目	お客さまサービスの充実	お客さまの利便性向上	携帯電話からの開閉栓受付	窓口課	インターネットでの開閉栓受付を拡大し、携帯電話からも受付が出来る仕組みを整える。
		情報の収集、積極的な公開及び提供	お客さま端末の設置	給排水課	水道情報システム（GIS）を利用した閲覧端末を設置することにより、管路情報を提供する。
	上下水道事業経営の効率化	既存システム整理統合の促進	給水工事管理システムのリプレイス準備	給排水課	現行給水工事管理システムに排水設備の受付・管理を付加し、給排水受付管理業務のシステム化に向けた準備を行う。
			電子メールシステムの再構築	経営企画課	新規OS対応と電子メールのサーバによる集中管理が出来るシステムの構築を行う。
			修繕指令システムのリプレイス	水道維持課	平成10年度より使用している修繕指令システムの全面リプレイスを行う。
		業務のシステム化促進	会計システム「予算編成機能」のカスタマイズ	総務課	組織統合時に再構築した企業会計システムのカスタマイズ（*1）で、予算編成部分のカスタマイズを行う。
			監視制御システムのリプレイス	浄水課	柴原浄水場における監視制御システムのリプレイス（*2）を行う。
			料金調定システム更改仕様作成	窓口課	平成24年度のハードウェア更新に伴う大規模リプレイスを見据えたシステム仕様の作成を行う。
			上下水道情報システムの機能拡充（水道）	経営企画課	業務支援機能の構築と新修繕指令システムとのシステム連携を行う。
			上下水道情報システムの機能拡充（下水道）	経営企画課	排水区画割平面図のデジタル化と業務支援機能の構築を行う。
			下水道工事竣工図のファイリング	下水道管理課	下水道工事竣工図のデジタル化と下水道情報システムとの連携を行う。
			上下水道局グループウェア機能の拡充	経営企画課	前年度構築した上下水道局グループウェア機能の拡充を行う。
	端末の増設・更新	経営企画課	新規及び更新時期を迎えたOA機器の導入を行う。		
	情報化推進体制の強化と人材育成	情報リテラシーの向上	研修の実施	経営企画課	職員向けの情報セキュリティ及び各種システムの操作研修を行う。
	検討項目	お客さまサービスの充実	お客さまの利便性向上	電子申込みサービスの拡充	全課
上下水道事業経営の効率化			業務のシステム化推進	上下水道情報システム機能開発	経営企画課
		排水設備台帳ファイリングの検討		給排水課・下水道管理課	排水設備台帳の電子化と新給排水工事管理システム及び下水道情報システムへの反映を検討する。
		上下水道局グループウェアの検討		全課	局内グループウェアの今後の発展性について検討する。
情報化推進体制の強化と人材育成		ITガバナンスの強化	情報資産の洗い出しとリスクマネージメント検討	経営企画課	情報資産の整理・抽出しSMSに準拠した仕組みの検討を行う。
		情報システム基盤環境の整備	ITに対応した庁舎改善計画（浄水・処理場）	経営企画課	前年度作成したIT対応局庁舎改善内容を踏まえ、浄水・処理場について検討する。
	ネットワークの統合		経営企画課	業務系及びWeb系ネットワークの統合を検討する。	

*1 カスタマイズ : ソフトウェアのプログラムを変更するもの

*2 リプレイス : 既存のシステムを新規に開発変更すること

H22年度アクションプラン進捗状況

項目	情報化推進目標	情報化施策	取組項目	主担課	達成度
取組項目	お客さまサービスの充実	お客さまサービスの向上	お客さま端末の設置	給排水課	1
			携帯電話からの開閉栓受付	窓口課	3
	上下水道事業経営の効率化	既存システム整理統合の促進	給水工事管理システムのリプレイス準備	給排水課	3
			電子メールシステム再構築	経営企画課	3
			修繕指令システムリプレイス	水道維持課	2
		業務のシステム化促進	会計システム「予算編成機能」カスタマイズ	総務課	3
			監視制御システムリプレイス	浄水課	2
			水道料金調定システム更改仕様作成	窓口課	1
			上下水道情報システムの機能拡充（水道）	経営企画課	3
			上下水道情報システムの機能拡充（下水道）	経営企画課	3
			下水道工事竣工図のファイリング	下水道管理課	2
			上下水道局グループウェア機能拡充	全課	2
	効率的な機器の導入・整備	端末の増設・更新	経営企画課	3	
情報化推進体制の強化と人材育成	情報リテラシーの向上	研修の実施	経営企画課	3	
検討項目	お客さまサービスの充実	お客さまサービスの向上	電子申込みサービスの拡充	全課	継続
			上下水道情報システム機能開発	経営企画課	取組
	上下水道事業経営の効率化	業務のシステム化促進	排水設備台帳ファイリングの検討	給排水課・下水道管理課	取組
			上下水道局グループウェアの検討	全課	継続
			ITガバナンスの強化	情報資産の洗出しとリスクマネージメント検討	経営企画課
	情報化推進体制の強化と人材育成	情報システム基盤環境の整備	ITに対応した庁舎改善計画（浄水・処理場）	経営企画課	保留
			ネットワークの統合	経営企画課	継続

- * 取組項目は3段階評価とし、達成度が”1”についてはシステム化手順に基づいて、計画のやり直し若しくは中止を明確にする。達成度が”2”については目標達成まで継続し取り組む。達成度が”3”については単年度業務としては完了とする。
- * 検討項目については次年度取組項目とするものを”取組”、検討を継続するものを”継続”、検討したが困難なものを”中止”、次期を見計らって取組む場合を”保留”とする。